

寄付の用途

次のなかから用途を指定して、ご寄付いただけます。

奨学基金

学生生徒を経済面からご支援ください。

京都橘学園では、日本学生支援機構による奨学金をはじめとする公的奨学金のほかに、独自奨学金として、大学は「京都橘大学経済援助給付奨学金」「京都橘大学入学時成績優秀者特別奨学金」「京都橘大学緊急就学援助奨学金」「京都橘大学貸与奨学金」など、また中学校・高等学校は「京都橘中学校・高等学校貸与奨学金」「京都橘中学校・高等学校特別奨学金」「京都橘高等学校クラブ奨学金」を設け、学生生徒を経済面から支援しています。

これら奨学金の原資は、毎年の通常予算から支出されるとともに、「京都橘大学経済援助給付奨学金」「京都橘中学校・高等学校特別奨学金」「京都橘高等学校クラブ奨学金」については、大学および中学校・高等学校ごとに積み立てられている「奨学基金」の運用果実が充てられます。

今回、「奨学基金」として指定された寄付は、この「京都橘大学奨学基金」または「京都橘中学校・高等学校奨学基金」に組み入れます。

課外活動支援

日本を熱くする活動をご支援ください。

京都橘学園では、活発なクラブ活動の成果として、すでに高等学校を中心に日本代表やJリーグ、Vリーグで活躍する選手を数多く輩出しています。

京都橘高等学校には、全国大会出場57回、全国優勝5回の実績を誇る女子バレーボール部、全国高校サッカー選手権で準優勝するなど全国の強豪校になった男子サッカー部、アメリカで開催されるローズ・パレードへの参加やNHK吹奏楽バトルの優勝などメディアでも注目される吹奏楽部など、数々の実績を誇るクラブがあります。京都橘大学では、関西リーグ1部で優勝実績がある女子バレーボール部、2016(平成28)年度に強化サークルに指定され充実を図るサッカー部など、クラブ活動の活性化に力を入れています。

今回の寄付では、応援するクラブを指定して募金することができます。日本を熱くする活動を、ぜひご支援ください。

教育研究施設整備支援

大学の2棟の建設をご支援ください。

京都橘大学では、2017(平成29)年度から2018(平成30)年度にかけて2つの教育研究施設の建設を予定しています。これらの建設事業をご支援ください。

2018年4月の健康科学部への作業療法学科および臨床検査学科の設置(届出設置書類提出中)にあわせ、両学科の実習室や演習室、教員研究室、全学部共用の講義室などを備えた、地下1階・地上4階建ての「作業療法・臨床検査学科棟(仮称)」を建設中です。

この2学科の設置によって大学は、看護学部と健康科学部に5つの医療系学科と心理学科を持つことになり、医療や健康に関わるさまざまな分野の研究者が集結します。これを機に大学では、2019(平成31)年4月に「京都橘大学生命健康科学研究所(仮称)」を設置し、医学と保健医療福祉に関する最先端研究を展開し、社会還元していくことを計画しています。その拠点になる「研究所棟(仮称)」を建設します。

教育研究等振興支援(指定しない)

京都橘のさまざまな活動をご支援ください。

京都橘学園は「マスタープラン2022」を通して、さまざまな事業や施策を実現しています。

大学では、時代に対応した学部学科や大学院の設置や改組、教育の質保証のための教学改革、研究水準向上をめざした取り組みの促進、地域連携・地域貢献事業の推進、効果的な就職支援や公務員・教職保育職試験対策の強化などを実施しています。

中学校・高等学校では、コース改革や生徒の自立した学習の推進、生徒による自主自治活動の質的発展、進路保障の充実、教員の教科・生徒・進路の各指導力の向上、キャンパス整備の推進などの施策を展開しています。

また、本年度は、学園創立115周年・大学開学50周年記念事業の最終年で、各種の事業を展開中です。

以上のような教育研究や学園発展のための活動に、寄付用途を指定しない募金でご支援ください。